



妹背牛町立妹背牛小学校

校長室通信

平成26年7月11日，柳谷直明発行，第15号

とげ立てる胡瓜（きゅうり）もぎ手にのせてみる



1年生もがんばり，落ち着いて勉強しています。先生の話をよく聞いています。しかし，トラブルもあります。学校内だけでがをさせないように，先生方は休み時間も一緒に遊んでくれています。有難いです。水曜日は学級全員で遊んでいます。

気になることがありましたら，すぐに学校へ御連絡下さい。

優秀で元気な3年生は俳句を学習していました。僕たちも作るのですか，と問うている子がいました。6年生は修学旅行の思い出を俳句形式で書いていましたよ。

俳句には，五七五という形式と季語を入れるという約束があります。情景詩の一つです。

この通信の見出しも俳句です。夏休みに毎日作るといいですよ。



2年生もよく勉強していますね。壁には，がんばって書いた，上手な新聞が掲示されてあります。1年生の復習から，じっくり勉強を進めてきたようです。2年生はかなり重要です。漢字が多くなります。平仮名や片仮名の復習も大切です。

一日経つと半分以上を忘れます。御家庭でも，復習をさせて下さい。

4年生は社会科や理科のテストをしていました。1学期の終わりなので、一日に



何時間もテストがあるのでしょう。中学では、テストの日があります。一日に何枚もテストをする経験も大切です。4年生からは高学年の仲間入りです。勉強に運動にと挑戦していますね。学力の差が大きくなるのも4年生からかな。「十（とお）でつ離れ親離れ」と聞いたことがあります。「つ」が取れる十歳からは自立が始まる時期という意味です。大人の仲間入りです。

5年生の勉強は特に難しいでしょう。算数だと5年生の勉強の方が6年生の勉強より、難しい気がします。教科書教材が増えたので、学校の時数では、教科書を十分に学習できないでしょう。そこで、進みたい子供には、ぐんぐん進ませたり、じっくりと取り組みたい子供には、同じ問題を何度も繰り返させたりする家庭学習の工夫も考えられます。習熟度別指導法と呼ばれていますが、学校の授業でも、習熟度別に取り組んでいる学校もあります。我が子に合った速度での学習も一つの工夫として取り組ませて下さい。



6年生は歴史の勉強をしていました。1年間で千年以上をも学ぶのですから、大変ですね。その時代を生きていた人になり切り、自分だったらどうするかと考えるのも面白いです。その時代その時代で生きていた我々の先祖の苦労と喜びを知り、同じ日本人として尊敬していきたいものです。妹背牛も様々な困難を乗り越えてこられた先人

のお蔭様で現在があります。地域、先祖への感謝の心も歴史を通して学んでほしいものです。地域や日本の未来を考えるヒントも歴史にあります。すてきな未来を！